

1 はじめのおいのり、または、さんび

2 礼拝に関するお話 マルコ16:15～16

聖書には、自分の友達、家族、知り合い、すべての人にイエスさまの事を伝えるよう書かれています。どうして、イエス様の事を伝える事がそんなに、大切なのでしょうか。イエス様の事を知らない人は、お金が一杯あったら、友達が一杯いたら、勉強が一杯できたら、偉い人になったら、きっと幸せになれると思っています。確かに、どれも幸せになるのには、大切なものばかりです。でも、それら全部を一杯もっていたとしても、ずーっと幸せでいる事はできません。なぜなら、人はみんな、一度死んで、神様の前にいって、裁きを受けるからです。その時、すべての罪が赦されていなかったら、地獄にいてしまいます。でも、神様は、私達の事をとっても、とっても愛しているのです、死んだ後も、天国にいて、ずーっと、ずーっと幸せになって欲しいと願っておられます。



だからこそ、私達の全ての罪の身代りとなって下さる為に、1つも罪のないイエス様が十字架で命を与えて下さいました。イエス様を信じるなら、誰でも罪赦され、死んだ後も、天国にいけるのです。



しかし、イエス様の事を伝えてくれる人がいなければ、イエス様を信じる事ができません。だからこそ、神様は私達にイエス様の事をお友達や、家族全部に伝えて欲しいと願っておられます。

又、色々苦しい事があっても、お祈りしていくなら、神様は私達も聖霊(神様の愛と力)で満たして、そんな事に負けないで、イエス様の事を伝え続ける事ができるようにして下さいます。ですから、お祈りし、聖霊様の力を頂いて、イエス様の事を伝え続けていきましょう。

3 せいしよのことばを 2回 こえにだして よもう

せいれい せいしよ があなたがたの^{うえ}の上に^{のぞ}臨まれるとき、あなたがたは^{ちから}力を^う受

けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの^{ぜんど}全土、

および^ち地の^は果てにまで、わたしの^{しょうにん}証人^{しと}となります。使徒1の8

4 おいのりしつづけ、

イエスさまのことを つたえ つづけていきましょう。

●イエスさまを しんじてほしい人のために おいのりしよう (2にんいじょう)

●てんの かみさま _____さんが、

イエスさまのことが、よく わかるように してください。

イエスさまを しんじて しあわせに なるように してください

_____さんに イエスさまのことを つたえられるように

わたしに かみさまの ちからを あたえてください。

イエスさまの おなまえによって おいのりします アーメン

